



未来のために、いま選ぼう。

2030年度の温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減するという目標を知っていますか。その達成のため温暖化対策につながる「賢い選択」を促す国民運動が進められています。

特集

# 始めませんか ガマンしない省エネ

東日本大震災後の電力不足により、節電の必要性が急激に高まった2011年。一日の電力使用のピーク時にエアコンを極力使わない等、多くの人が「我慢の省エネ」に取り組んだことは記憶に新しいと思います。そして今、新しい省エネのスタイルが生まれつつあります。それは、エネルギーを効率的に利用できる機器を生活に取り入れ、快適に、無理なく取り組む省エネ。いわば「ガマンしない省エネ」です。代表的な3つの方法をご紹介します。

## <ガマンしない省エネ>代表的な3つはコレ！

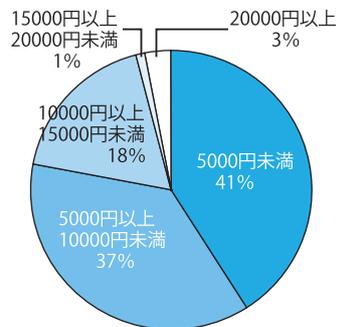
### ① 太陽光発電

自宅の屋根等に設置した機器を使って太陽の光で発電。

<メリット>

- ・電気代の削減
- ・売電(発電した電気を売る)による収入
- ・停電時も電気が使用できる

電気代削減額(月額)



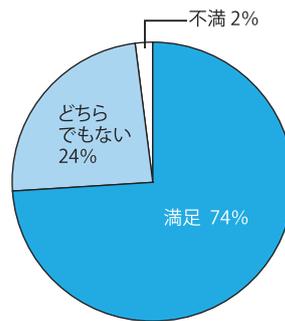
### ② HEMS(家庭用エネルギー管理システム)

家庭の電気・ガス使用量をモニターで「見える化」。家電機器を自動制御します。

<メリット>

- ・電気使用量の見える化で家族で楽しみながら省エネできる
- ・対象家電を導入すれば、機器の効果的な省エネを自動的に実施

HEMSの満足度



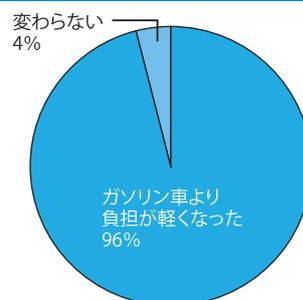
### ③ 電気自動車(EV・PHV)

「EV」とは電気自動車、「PHV」とは家庭用電源から直接充電できるハイブリッドカーのこと。

<メリット>

- ・ガソリン代の削減
- ・電気料金の安い時間帯に充電しておく
- ・車に蓄えた電気を災害時に使用できる

電気自動車購入後の費用負担(ガソリン代・電気代のトータル)



問▼環境都市推進課(☎71)2206

←次ページではガマンしない省エネに取り組んでいるご家庭をレポート!

※円グラフは平成28年度市調査データより。

# ① 太陽光発電 ② HEMS

〈榎前町・山口さん〉



「こんなに減ってる！」  
請求書を見てびっくり。

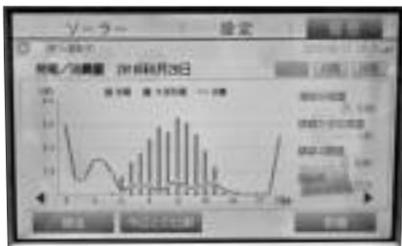
昨春秋、築7年の自宅に太陽光発電とHEMSを設置しました。導入の決め手は、電気代が安く抑えられるようになること。深夜の安い電力を「蓄電」しておけるので、電気の高い昼間は太陽光発電と蓄電池で賄うことができます。余った電力を「売電」できる点や、停電時も太陽光発電があれば電気が使える点も魅力でした。

HEMSのモニターは、時間帯ごとにどれぐらいの電力を使っているのか、太陽光発電や蓄電でどれくらい賄えているのか、また賄えない分は電力をどれくらい買っているのかが一目瞭然。子ども達も「廊下の電気を消すとこんなに節電になるんだ」と、ゲーム感覚で楽しみながらモニターを覗いています。

洗濯や掃除機がけなど電気を使う家事は朝方に済ませておいたり、夕食の洗い物やお茶の作り置きは夜間に回したりと、家事の順番を少し工夫するだけで、太陽光発電と蓄電を効率的に使うことができ、大きな節電につながります。

請求書を見ると昨年と同じ月の電気の使用量がわかるのですが、ずいぶん減っていて驚きます。我慢している感覚はないので、自然に節電が身についているんですね。

## HEMSのモニターで電気の使用量をチェック



電気の使用量がモニターから一目でわかるので、何がどれくらい電気を使っているのか、電気をどれだけ貯めてどれだけ消費したかの「収支」が一目瞭然です。



## 家族が自然に節電を意識するように

「子ども達が、毎日の生活の中で節電や省エネについて自然に意識するようになってきました」と話す山口さん。太陽光発電の設置は、災害時の停電への備えとしても安心感につながっているそうです。



### ③電気自動車

〈大山町・西岡さん〉

買い物中に充電しておけるのが  
いいですね。



ガソリン・電気の両方で動くプラグインハイブリッド車に買い換えました。スーパーでの買物中に駐車場の無料充電スタンドで充電しておいたり、自宅のプラグにつないで充電したりしています。車での遠出が好きで以前は月に100ℓは給油していましたが、今は充電をこまめに行うことで、給油なしで車を使うことができます。排気ガスが出ないのでまわりの空気を汚していないと思うと嬉しいですし、走行中は静かで快適。とても満足しています。



充電スタンドってまだまだ少ないのでは…？

いいえ、  
どんどん増えています！

充電スタンドを設置している市の公共施設は5施設(市役所、デンパーク、北部公民館、明祥プラザ、堀内公園)。無料で充電できます。公共施設以外にも、商業施設や金融機関等に無料の充電スタンドが設置されています(一部有料有り)。

県内全体では大型商業施設、道の駅、高速道路のSA・PA等に合計1300基設置されています。今後も電気自動車の普及に合わせて整備が進む見込みです。



無料充電スタンドで  
こまめに充電



30分程度で、数キロ分の電気が充電可能。充電スタンド設置のスーパーや施設で、駐車している間に充電しておけます。



補助金をご利用ください ※申し込みは環境都市推進課(☎71)2206)へ。

市では今回紹介した各種の購入に補助金を交付しています。ぜひご利用ください。

■住宅用太陽光発電システム  
・家庭用エネルギー管理システム(HEMS)

●補助金額 住宅用太陽光発電システム↓2万円×太陽電池モジュールの最大出力値(上限8万円) 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)  
↓機器費・設置費の5%(上限1万円)

●対象 申請日の15日後〜来年3月31日に、各システムを自ら居住する市内の住宅に設置又はシステム付きの住宅を購入する人  
●申込期限 来年2月28日(火)

■プラグインハイブリッド自動車・電気自動車  
●補助金額 車両本体価格(税抜き、値引き前)が200万円を超える↓15万円 200万円以下↓10万円

●対象 市内在住者又は市内に事業所等を有する事業者  
●申込期限 来年3月31日(金)

※いずれも要件があり、補助金予算額に到達次第、受付を締め切ります。